

【目標達成計画】

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	エリア内の併設施設や各事業所での問題でなく、市や近隣を含めた地域に密着した事業所としてその存在や取り組みを更に明確化して発信する。	運営推進会議の充実	多様な人達(家族・地域の方々など)の参加を試みる。会議の構成に変化をつけ、より興味深いものに工夫していく。	12ヶ月
2	35	医療や福祉の法人エリア内の事業所ではあるが、事業所としての備蓄品のリストや数量、また利用者個人に特化した必要常備薬の備蓄など読めない部分の整備をする。	備蓄品の再確認	グループホームとして、本当に必要なものがいくつあるのか、その確保にむけて、入居者個人も含めた計画案を拾い出しチェックリストを作成し、備蓄品の確保と定期的な確認の実施ができて行く。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

※項目の欄は、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入するか、コピーしてページを増やして下さい。